

# Designer r34.2.2 Release Notes

---

## r34.2.2 Full (Pro) をダウンロード

Full (Pro) build: 270781

Starter build: 270782

Released: 2026年10月21日

● が付いた項目は [r32.4.21](#) にも含まれています。

## 修正

- **DSOF - 34258** - 再生モードが Normal（ノーマル）に設定された [Look Layer](#) が、レイヤーの開始時に Look を最初から開始するようになりました。
- **DSOF - 34253** - [Look](#) のタイムラインの途中に配置されたレイヤーで、メディアが公開されたフィールドを通じて割り当てられている場合に、コンテンツが最初から開始されるようになりました。
- **DSOF - 34228** - [Look](#) で Expose All Fields（すべてのフィールドを公開）を使って公開したフィールドに表示名が表示されるようになりました。また、`tint.r`、`tint.g`、`tint.b` のようなドット付きのフィールドは、それぞれ個別の行に表示されるようになりました。
- **DSOF - 34068** - [Look](#) 内のレイヤーの名前を変更すると、Look Builder と Look の Personality で、そのレイヤーの公開されたフィールドのグループ名が更新されるようになりました。
- **DSOF - 33846** - 起動後に Designer が「insufficient license」メッセージとともに [Plugins](#)（プラグイン）タブを時折グレーアウトすることがなくなりました。
- **DSOF - 34077** - [IP - VFC](#) ファームウェア 26.2 で、特定のフレームレートが、フィード設定を初めて適用した時点でより確実に PTP ロックするようになりました。
- **DSOF - 33851** - 多数の [RenderStream レイヤー](#) やアセットを含むプロジェクトの起動が速くなりました。
- **DSOF - 34144** - プロジェクトのリフレッシュレートが 23.98 Hz に設定されている場合、Quad モードの Quad - SDI VFC カード向けに生成される [EDID](#) に 23.98 Hz が含まれるようになりました。これにより、カードに映像を送る GPU 出力が、60 Hz ではなく 23.98 Hz で動作します。
- **DSOF - 33459** - d3projects フォルダーがすでに設定されている場合に、[d3Manager](#) が起動のたびに d3projects フォルダーの選択を求めることがなくなりました。
- **DSOF - 33600** - ライセンスの問題を診断しやすくするため、[システム診断](#) に含まれる CodeMeter のライセンス情報が増えました。
- **DSOF - 33479** - Designer が古いログファイルをより適切にクリーンアップするようになりました。過去 7 日以内のログはすべて保持され、7 日より古いログについても最新の 5 件が保持されます。
- **DSOF - 34192** - UTC 以外のタイムゾーンに設定されたマシンで、[OmniCal RigCheck](#) が以前の RigCheck 結果をクリーンアップする際に、その経過時間を正しく判定するようになりました。
- **DSOF - 34150** - リストがパネルより長い場合は、[オブジェクトリスト](#) に縦スクロールバーが常に表示されるようになりました。
- **DSOF - 32850** - HTTP API の `sockpuppet/easingfunctions` エンドポイントの応答に、他のすべてのエンドポイントと同様に、標準の `status` フィールドが含まれるようになりました。
- **DSOF - 33046** - Designer に同梱されているサードパーティライセンスの表記が、完全かつ最新の内容になりました。